

Fukushima Tech Create
福島イノベーション創出プラットフォーム事業



福島イノベ機構

Fukushima Tech Create

福島イノベーション創出プラットフォーム事業

公益財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構

2020年 7月

1. 事業概要

◆事業目的

福島イノベーション・コースト構想地域（福島県浜通り地域等の15市町村（イノベ地域））において、あるいはイノベ地域と連携した優れた事業シードを発掘し、事業化に至るまで様々な支援により起業・創業を促進することで、イノベ地域に新たなプレイヤーを呼び込み、産業の集積を目指す。

※「福島県浜通り地域等の15市町村（イノベ地域）」とは、いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町及び飯舘村をいう。

事業区分		実施者	事業概要	
A	①	ビジネスアイデア 事業化プログラム	(株)クリク・アンド・ リバー社	イノベ地域において、重点6分野で起業や事業化等の新たなチャレンジを志向する個人、企業等を支援し、「起業・創業」へ導きます。
	②	地域未来実現 プログラム	デロイト・トマソン コンサルティング(同)	イノベ地域の社会・地域課題を解決するために起業、新事業立上げ等を志す個人、企業等を支援し、「起業・創業」へ導きます。
	③	アクセラレーション プログラム	(株)リバー社	イノベ地域において、重点6分野で主としてビジネス立ち上げの初期段階にある企業・個人等の事業展開を支援し、事業化を加速させます。
B	イノベーション創出支援助 成金	福島イハ [®] 機構	支援プログラム①～③に採択された企業や個人等に対して、最大1,000万円までの試作品、市場調査等を行うための費用を助成します。	
C	Fukushima Tech Create サポーター	福島イハ [®] 機構	イノベ地域を中心とした福島県、宮城県及び首都圏の行政機関、金融機関、大学等の連携体を組成し、本事業に参加される方への支援や成果の発信を行います。	
D	Fukushima Tech Create センター	福島イハ [®] 機構 相双復興機構	本事業の周知に努め、参加者の起業に至るまで様々な支援活動（3つの支援プログラム・助成金・サポーターによる支援）を運営します。	
E	情報発信 起業マインド醸成	「Fukushima Tech Create」の取組み・活動を、随時動画等により全国に発信して本事業の周知を図り、新たな応募者（起業家）をイノベ地域に呼び込んでいきます。		

※重点6分野：福島イノベーション・コースト構想の重点推進分野の「廃炉」「ロボット・ドローン」「エネルギー・環境・リサイクル」「農林水産業」「医療関連」「航空宇宙」

2. 全体イメージ

Fukushima Tech Create

創業支援のための3つのエンジン(A.専門家による支援、B.助成金、C.関係機関の支援)

A. 起業・事業化に向けたシード発掘、支援専門家による事業化支援

- ①重点6分野のシード創出支援<ビジネスアイデア事業化プログラム>
- ②社会・地域課題解決のシード創出支援<地域未来実現プログラム>
- ③事業化に向けた取組みの加速化支援<アクセラレーションプログラム>

B. イノベーション創出支援助成金 (10万円～100万円)

①～③のプログラムに採択された企業等に対し、審査により、試作品製作、市場調査費等を助成

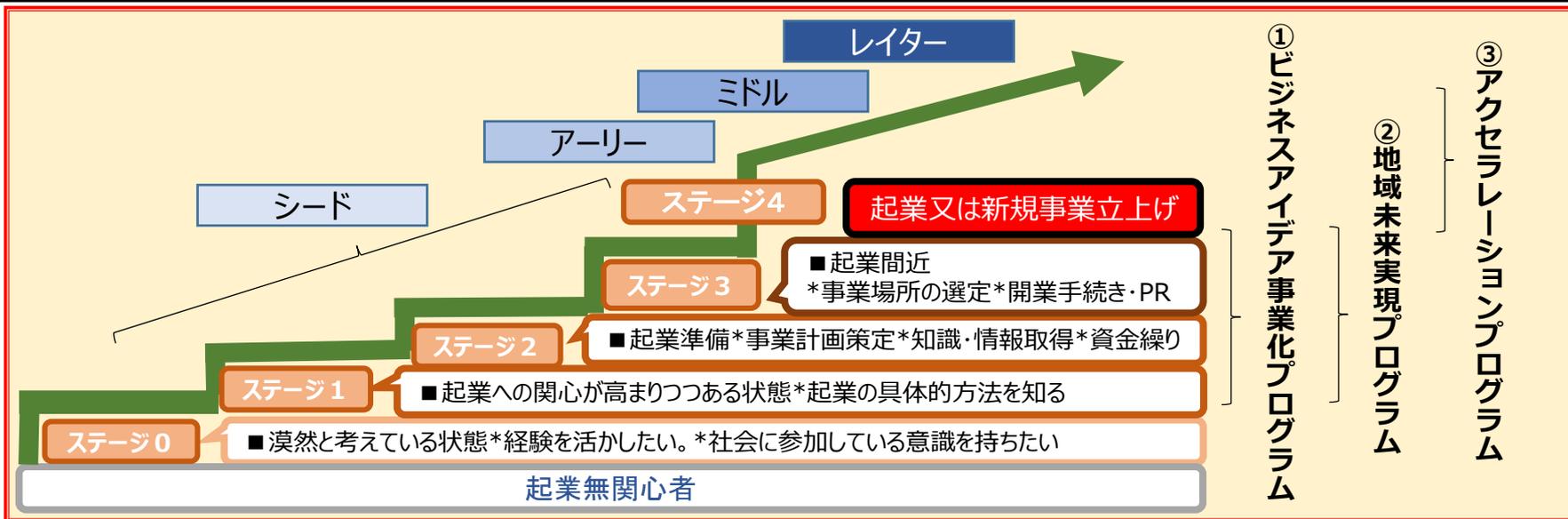
C. Fukushima Tech Create サポーター

行政機関・金融機関・教育機関・経済団体による支援

Fukushima Tech Create センター（本事業の運営事務局）
福島イノベーション・コースト構想推進機構／福島相双復興推進機構
事業者等からの相談受付・発掘、FTCサポーターへの情報提供等を実施。

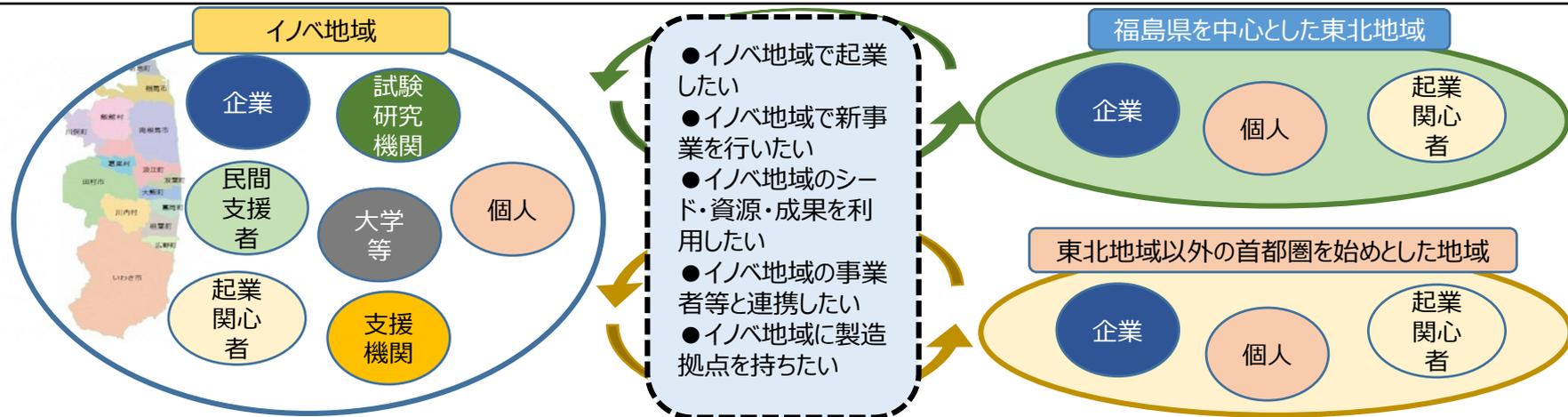


3つのプログラムがターゲットとする企業ステージは、概ね下図のイメージ



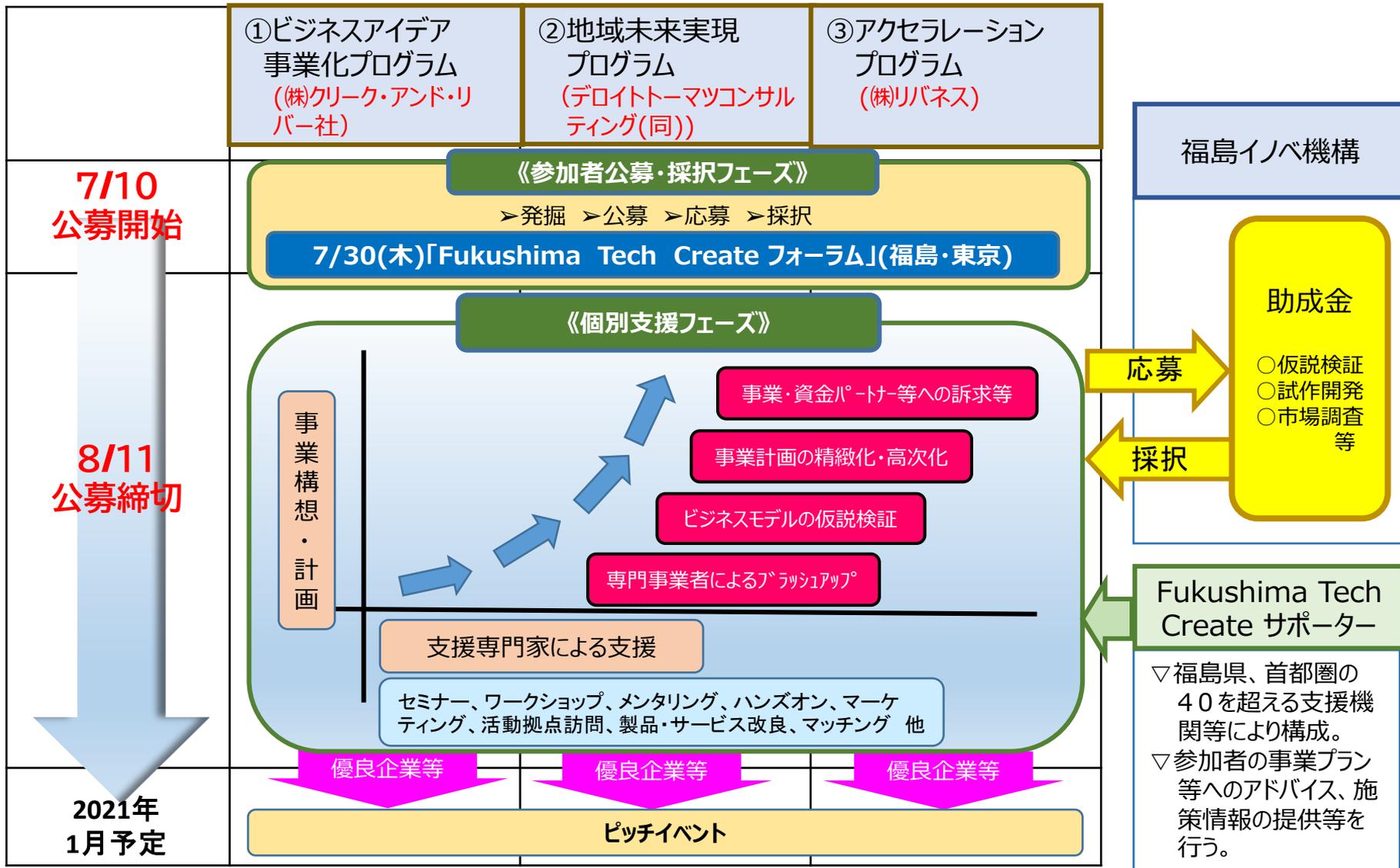
4. イノベ地域との事業展開・連携のイメージ

対象者は、イノベ地域で重点6分野に取り組む、または社会・地域の課題解決のためイノベ地域への進出・連携などを志向する個人・企業



5. 今後の活動イメージ

参加者決定フェーズ・個別支援フェーズを通じ、支援専門家の知見を活かして計画・構想を具体化し、さらなるブラッシュアップで実現可能な事業計画を策定する。加えて破格の助成金や40機関超のFukushima Tech Createサポーターによる様々な支援も用意。



Fukushima Tech Create フォーラム ～ 集う、創る、叶える、ふくしままで ～

新たな事業である「Fukushima Tec Create」の周知を図り、また、当日の参加者ばかりでなくニュース報道や動画を通じて事業内容を知った**新たな起業家を取り込む**ためのイベントを7/30に開催しました。

配信URL https://youtu.be/a6_qy0WW7Sg



YouTubeで配信中！
ぜひ、ご覧ください。

- ◆日時 7月30日(木) 13:30～15:45
- ◆場所 《東京会場》センターオブガレージ(COG) (東京都墨田区)
《福島会場》福島ロボットテストフィールド(福島県南相馬市) ※2元中継
- ◆プログラム

時刻	メニュー	内容および登壇者	会場
13:30	●開会挨拶	Fukushima Tech Createセンター センター長(福島イノベ機構理事長) 斎藤 保	東京
13:35	●共催者挨拶	復興大臣 田中和徳	東京
13:40	●ビデオメッセージ	福島県知事 内堀雅雄	福島
13:45	●FTC事業紹介 ◇FTC事業概要 ◇プログラム① ◇プログラム② ◇プログラム③	福島イノベ機構 産業集積部長 古和田秀一 《ビジネスアイデア事業化プログラム》(株)クリーク・アンド・リバー社 加藤寛之氏 《地域未来実現プログラム》デロイトトーマツベンチャーサポート(株) 坪井大輔氏 《アクセラレーションプログラム》(株)リバネス 武田隆太氏	東京
14:05	●福島ロボットテストフィールド概要説明	福島イノベ機構 福島ロボットテストフィールド副所長 細田慶信	福島
14:10	●イノベ地域での活動事例 ◇プレゼン① ◇プレゼン②	(株)スペースエンターテインメントラボラトリー 代表取締役CEO 金田政太氏 (株)人機一体 代表取締役社長 金岡克弥氏	福島
14:30	(休憩)		
14:40	●ライブトークセッション ～どうすれば地方都市に事業は生まれるのか?～	▽パネリスト (株)チャレナジー 代表取締役社長CEO 清水敦史氏 (前掲) 金田政太氏 (前掲) 金岡克弥氏 サステイナブルエネルギー開発(株) 代表取締役社長CEO 光山昌浩氏 ▽コーディネータ (株)リバネス 代表取締役グループCEO 丸 幸弘氏	東京 及び 福島
15:40	●閉会挨拶	福島イノベ機構 専務理事 伊藤泰夫	福島